

はじめて

令和6年5月生まれのおともだち

令和6年7月生まれのお子さんを募集します

5月1日(木)～30日(金)に電話またはEメールで広報広聴課(内線322)

- 応募要領は市ホームページをご覧ください。
- 応募者多数の場合は、6月2日(月)午前11時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



いつまでも
仲良し姉妹でいてね♡



田中
咲風
ちゃん(南河原)

令和6年5月27日生まれ
父・佑一さん 母・真希さん

いつも笑顔でいてくれて
嬉しいよ♡元気に育ってね♡



森田
陽ちゃん(谷郷)

令和6年5月14日生まれ
父・昇さん 母・里佳さん

毎日すてきな笑顔
ありがとう



湯浅
莉緒
ちゃん(谷郷)

令和6年5月1日生まれ
父・健太さん 母・裕美さん

我が家のわんぱくガール♡
これからますます育ってね♪



関野
結風
ちゃん(持田)

令和6年5月1日生まれ
父・祐介さん 母・美沙さん

我が家の癒し担当♡この先も
ずっと素敵な笑顔を見せてね!



栗本
衣都
ちゃん(持田)

令和6年5月21日生まれ
父・佑稀さん 母・仁美さん

これからも
沢山思い出作ろうね!



佐藤
功紀
ちゃん(栄町)

令和6年5月18日生まれ
父・勇太さん 母・美喜さん

健やかにのびのび育ってね!



宮田
憲人
ちゃん(埼玉)

令和6年5月24日生まれ
父・英昇さん 母・詩織さん

にいにいとと一緒に
すくすく育ってね!



大澤
青空
ちゃん(堤根)

令和6年5月25日生まれ
父・誠さん 母・有莉さん

市長コラム

— 新しい行田へ —

第19回「市役所の人事交流

～それぞれの経験を組織の糧に～」

今号は、普段皆さんにほとんどお話をすることのない、市役所の人事について少し触れたいと思います。人事は市政運営の要諦です。何をやるにも職員の力が不可欠、市長である私と市の職員とのチームプレイが欠かせないからです。

それゆえ私が大切に、充実させたいと思っているのが人材育成です。埋もれた能力を見い出す、育てる、磨き上げる。そのためには、市役所内でのOJTや研修に加えて、外部組織との人事交流も重要だと考えています。

行田市から外部組織への職員派遣は、令和7年度は合計9人で、私の市長就任前より倍増しました。派遣先は、国の機関では内閣府、厚生労働省、国土交通省にそれぞれ1人、県の機関では市町村課など5人で、任期は1～3年です。昨年度から株式会社電通への1年間の研修派遣も始まりました。これは、これからの市役所は民間企業からマーケティングやコミュニケーション力を学ぶことも必要、との提案を職員から受けて、私の古巣に持ちかけて実現したものです。その他短期の人事交流や外部研修、被災地支援派遣などを含めると年間15人を超える予定です。行田市規模の組織から、毎年この人数を外部へ派遣するのは大変なことですが、その

分、彼ら彼女らが市役所とは異なる経験を積み、人間関係を築き、受け入れ先の役にも立ってくれることを心から願いながら、送り出しています。

同時に、外部組織からの人材も受け入れています。令和7年度は、厚生労働省、国土交通省、埼玉県から合計4人と、こちらも倍増。市役所には蓄積されていない知見や業務経験を存分に発揮してくれていて、組織の刺激にもなっています。

この春も、たくましく成長した職員が市役所に戻ってきました。それぞれの経験が市役所組織の糧となり、新しい行田へと歩んでいく原動力になることを期待しています。



行田市長 行田邦子



今月の表紙

「和装文化の足元を支え続ける足袋蔵のまち行田」は日本遺産41番目のストーリーとして認定されています。

表紙の「大澤家住宅旧文庫蔵」は市内唯一のレンガ蔵で、構成文化財の一つです。蔵の中を見ると高い床、商品や原料の置き棚、出し入れしやすいよう中央に柱がないなど足袋蔵の特徴が見られます。お出かけしやすいこの季節、足袋を履いて日本遺産を巡ってみませんか。



現在の友だち登録数34,500人!

行田市公式LINEの
友だち登録はこちらから!

● 市政・イベント・防災などに関する行政情報を発信します。



ホームページ <https://www.city.gyoda.lg.jp>



環境にやさしい
植物油インキ